

あなたらしく働くために



<治療と仕事の両立支援>

～治療と働き方について一緒に考えていきましょう～

治療と仕事の両立支援とは？

患者さんが安心して病気の治療を受けながら働けるように、四国がんセンターと職場が情報を共有し、患者さんの同意のもと、職場復帰計画や治療計画について検討します。

事業場における
治療と仕事の両立支援
のためのガイドライン

厚生労働省が、両立支援に関する職場の取組みなどをまとめたものです。

両立支援には次のような良い点があります。

- 就業状況に合わせた治療計画を主治医に相談しやすくなります。
- 患者さんと職場の双方で復職までのイメージがしやすくなります。
- 制度を活用した企業にもメリットがあります。

ご希望の方は
スタッフまで！



<両立支援の流れ>

STEP 1	STEP 2	STEP 3	STEP 4	
働き続けたいという思いを伝えましょう！	勤務情報提供書 ^{※1} を作成しましょう。	主治医に診断書を書いてもらいましょう。	職場と相談しましょう。	治療を受けながら、仕事を続けましょう！
<input type="checkbox"/> 職場に治療と仕事の両立を希望し、両立支援を申し出ましょう。 <input type="checkbox"/> 「治療と仕事の両立支援のためのガイドライン」をご活用ください。	<input type="checkbox"/> 就業について相談するため、主治医はあなたの仕事内容を把握する必要があります。 <input type="checkbox"/> 職場担当者と勤務情報提供書を作成しましょう。 <input type="checkbox"/> 作成できたら、がん相談支援センターに持参(または郵送)してください。	<input type="checkbox"/> 主治医と相談員が連携しながら、職場あて ^{※2} の診断書を作成します。 <input type="checkbox"/> 診断書には、あなたが働きやすいよう職場の配慮や、注意事項などを記載します。	<input type="checkbox"/> 職場に診断書を提出しましょう。 <input type="checkbox"/> 診断書をもとに職場と働き方について話し合いましょう。 ^{※3}	
	<small>※1 がん相談支援センターにあります。</small>	<small>※2 産業医、衛生管理者等、労働衛生担当者あて</small>	<small>※3 産業医等との話し合いをし、両立支援プランが作成された場合、可能であれば当院にもお知らせ下さい</small>	

